

## 宋代(北宋、南宋)の詩人年表

2020年1月 桜庭慎吾

皇帝名	年号	西暦紀年	詩人名	生 没 進士及第	政治. 社会. 文化等
太祖 (趙匡胤)	建隆	960-963			● 960年 後周の恭帝に譲位され宋を建国。 都は汴京(開封) ● 唐代以来の名門貴族の没落。 ● 科挙制度の整備。 受験・任官の道が開かれる。
	乾徳	963-968	おううしょう 王禹偁	954 - 1001 983	
	開宝	968-976			
太宗 (趙煚)	太平興国	976-984	林逋	967 - 1028	<b>宋代300年の特徴</b> 1) 出版文化の成立と発展。 製紙及び印刷技術の発展。 2) 農業の発達。鉄製農具の普及。 3) 火力(石炭)の普及。鋤業、窯業の発達。 4) 羅針盤の改良、航海、貿易の発展。 5) 文学においては 詩の他に詞が盛行。 6) 詩においては 相対的に情熱的な唐詩に 対し、宋詩は理知的である。 7) 絵画(山水、花鳥画)磁器等 洗練された 作品が生み出され、この文化の盛隆は 東洋のルネッサンスと称される。
	雍熙	984-987	楊 億	974 - 1020 992	
	端拱	988-989	范仲淹	989 - 1052 1015	
	淳化	990-994	蘇舜欽	1008 - 1049 1034	
	至道	995-997	王 令	1032 - 1059	
	真宗 (趙恒)	咸平	998-1003	梅堯臣	
景德		1004-1007	歐陽脩	1007 - 1072 1031	● 1004年 遼と講和条約(澶淵の盟)を結ぶ。 歳幣の支出が負担。
大中祥符		1008-1016	しょうよう 邵 雍	1011 - 1077	
天禧		1017-1021	文同	1018 - 1079 皇祐年間の進士	
乾興		1022	そう きょう 曾 鞏	1019 - 1083 1057	
仁宗 (趙禎)	天聖	1023-1032	司馬光	1019 - 1086 1038	● 司馬光著「資治通鑑」は、歴史書として 「史記」にならぶ。
	明道	1032-1033	王安石	1021 - 1086 1043	
	景祐	1033-1038			
	宝元	1038-1040			
	康定	1040-1041			

皇帝名	年号	西暦紀年	詩人名	生 没 進士及第	政治. 社会. 文化等		
英宗 (趙曙)	慶曆	1041-1048	蘇 軾	1036 - 1101 1057	● 1044年西夏と講和条約「慶曆の和約」結ぶ  ● 1057年 歐陽脩 古文復帰を唱う。 科挙の試験委員長の時、蘇軾 登科す。  詩人名欄の※は蘇門四学士  ● 1069年 王安石を参政として、青苗法 (新法)を行う。 新法、旧法、両党の抗争が始まる。  ● 1086年 司馬光を(旧法党)宰相として、 新法を廃止。		
	皇祐	1049-1054					
	至和	1054-1056	秦 觀 ※	1049 - 1101 1085			
	嘉祐	1056-1063	黄庭堅※	1045 - 1105 1067			
	治平	1064-1067	晁補之※	1053 - 1110 1079			
	神宗 (趙顛)	熙寧	1068-1077	張 耒 ※ ちよう らい		1054 - 1114 1073	
		元豊	1078-1085	陳師道		1053 - 1101	
	哲宗 (趙煦)	元祐	1086-1094				
		紹聖	1094-1098				
		元符	1098-1100				
徽宗 (趙佶)	建中靖国	1101	李清照	1084 - ?			
	崇寧	1102-1106					
大觀	1107-1110						
政和	1111-1118	● 1115年 女真族、金を建てる。					
重和	1118-1119						
宣和	1119-1125						
欽宗 (趙桓)	靖康	1126-1127			● 1126年 金、徽宗と欽宗を捕虜とする。 金軍、北宋の汴京(開封)を陥れ北宋滅ぶ。		
	以 降 南 宋						
高宗 (趙構)	建炎	1127-1130			陳与義	1090 - 1138 1113	● 徽宗の子 高宗が南宋を建て、臨安(杭州) に都す。
	紹興	1131-1162			岳 飛	1103 - 1141	
			朱淑真	1135 - 1180			

皇帝名	年号	西暦紀年	詩人名	生 没 進士及第	政治. 社会. 文化等
孝宗 しん (趙昚)	隆興	1163-1164	陸 游※	1125 - 1209 1163 資格を授けらる	詩人名の※は三大家  ●1141年 金との和議「紹興の和議」 ●1164年 // 「隆興の和議」  ●1208年 // 「嘉定の和議」
	乾道	1165-1173	范成大※	1126 - 1193 1155	
	淳熙	1174-1189	楊萬里※	1127 - 1206 1155	
光宗 (趙惇)	紹熙	1190-1194	ゆう ぼう 尤 袤	? - ?	●儒教の新しい展開として、朱熹によって 道学として集大成された。
寧宗 (趙擴)	慶元	1195-1200	朱 熹	1130 - 1200 1148	
	嘉泰	1201-1204			
理宗 いん (趙昀)	開禧	1205-1207	戴復古	1167 - 1248?	
	嘉定	1208-1224	きょう き 姜 夔	1155? - 1221?	
	宝慶	1225-1227	劉克莊	1187 - 1269 1246 資格を授けらる	
	紹定	1228-1233	真山民	? - ? 宋代末の進士	
	端平	1234-1236			
	嘉熙	1237-1240			
	淳祐	1241-1252	文天祥	1236 - 1283? 1256	
	宝祐	1253-1258	謝枋得	1226 - 1289 1256	
	開慶	1259	しゃ こう 謝 翱	1249 - 1295	
	景定	1260-1264			
度宗 (趙禔)	咸淳	1265-1274	元好問	1190 - 1257 1222	●金の詩人 元好問は、金が中国文明の正統 を継ぐ王朝であることを「金史」で示した。
恭帝 けん (趙昰)	徳祐	1275-1276			●1278年 文天祥 元と戦い敗れ、捕らえらる。 ●1279年 フビライ(世祖)南宋を滅ぼし中国を 統一して国号を元と称す。
瑞宗 し (趙昺)	景炎	1276-1278			
衛王 へい (趙昺)	祥興	1278-1279			

出典 1)「漢詩の事典」Ⅱ詩人の詩と生涯  
2)「中国歴史の知識」  
3)「新字源」角川版  
4)「だれでもわかる七言絶句ここから一步(上)」  
佩文齋詠物詩選七絶抄・注釈

松浦友久編  
中国社会科学院 歴史研究所編  
小川環樹、西田太一郎、赤塚忠 編  
神漢連叢書